

学園の収支予算

財務部

平成30年度予算の基本的考え方と概要

当学園の平成30年度収支予算は、平成30年3月13日開催の評議員会に諮問され、同日の理事会において承認されました。

平成30年度予算は下記の基本的な考え方に基づき編成しています。

- ① 事業活動収入で事業活動支出を安定的に賄うこと。
- ② 国際貢献学部を加えた2学部体制の運営を確立する。
- ③ 事業の選択と集中で自己資金の改善をはかり安定的な財務基盤を構築する。

平成30年度予算の概要は以下の通りです。

- ・事業活動収入
82億7千2百万円
(対前年▲3千6百万円)
- ・事業活動支出
81億7千4百万円
(▲5億5千1百万円)
- ・当年度収支差額
9千8百万円
(▲5億1千5百万円)

事業活動収支予算書における事業活動収入の概要

平成30年度の事業活動収入合計は、82億7千2百万円となり、前年に比べ3千6百万円の減少となりました。

教育活動収支における事業活動

収入のうち、学生生徒等納付金は授業料、入学金、維持費、実験実習費、教育充実費、施設設備資金で、68億6千6百万円を計上しました。新学部開設による学生数増加等により前年より3億2千万円増加しています。手数料は入学検定料が主なもので、過去の実績や受験者の動向を分析のうえ、1億9千4百万円を計上し、寄付金は過去の決算実績を参考にして計上しました。補助金は国庫補助金と地方公共団体補助金を前年度の実績や国、地方公共団体の私学予算の動向等を踏まえ、大学改革推進特別補助等も含め、学校法人全体で8億8千6百万円を計上しました。付随事業収入は生涯学習講座等の受託事業等の収入などを計上し、雑収入は私立大学退職金財団、私学退職金財団からの退職金交付金が主なもので、2億2千万円を計上しました。教育活動外収支の事業活動収入は定期預金や国債・社債などの受取利息・配当金と貸館料収入等の施設利用料です。

事業活動収支予算書における事業活動支出の概要

平成30年度の事業活動支出合計は81億7千4百万円となり、前年度に比べ5億5千1百万円減少しました。主な減少要因は退職者減による人件費の減少および前年の周年事業に関わる経費支出が減少したことによるものです。教育

活動収支における事業活動支出の人件費は教員人件費、職員人件費、役員報酬及び退職給与引当金繰入額です。人件費の推移状況等を基礎に、45億1千3百万円を計上しました。前年度と比べ4億6千9百万円の減少となりました。なお、資金収支予算書の人件費支出との額の差は事業活動収支予算書では退職給与引当金繰入額が計上され、資金収支予算書では退職金支出が計上されることによるものです。教育研究経費は学生生徒、教員の教育研究活動に要する費用で、教育・研究環境の維持・充実、学生生徒の課外活動の環境整備、教員の研究費、学生生徒の奨学金関係等に重点的に配分するとともに、保安上の施設設備の修繕、保守点検及び改修工事等の経費として24億6千9百万円を計上しました。管理経費は法人業務に要する経費及び教職員の福利厚生のための経費、学生生徒を募集するための活動経費で、11億2千1百万円を計上しました。教育活動外収支における事業活動支出の借入金等利息は、新1号館及び新4号館建設、武道体育館建設と留学生宿舎建設に伴う借入利息で、1千1百万円を計上しました。予備費は全体の収支状況を総合的に判断し、前年度と同額5千万円を計上しました。

基本金組入について

基本金組入について概要を説明します。基本金とは学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資

産を継続的に保持するために維持すべきものとして諸費支出に充当させず、基本金組入前当年度収支差額から組入れる額をいい、学校法人会計基準に基づく会計処理です。平成30年度予算においては、第1号基本金をはじめ基本金組入額は合計で7億1千7百万円を計上しました。

資金収支予算書の概要

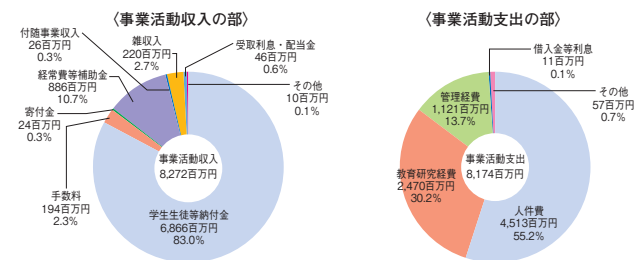
資金収支予算書について概要を説明します。学生生徒等納付金収入から雑収入までの事業活動収支予算書と資金収支予算書の差異は、収入科目の科目名の違いと補助金収入に施設設備等補助金及び受取利息・配当金収入が収支区分別に表示されず計上されることです。前受金収入は平成31年度の学生生徒等納付金について、前年度の平成30年度中に納付される額を過去の実績等を勘案して計上しました。その他の収入と資産運用支出に多額の金額を計上していますが、これは主に定期預金等の資産運用の更新処理を両建経理（総額表示）するものです。資金収入調整勘定と資金支出調整勘定は学校法人特有の会計処理で、それぞれ収入の部、支出の部の控除項目として処理しています。借入金等利息支出及び借入金等返済支出は、新1号館、新4号館建設費用、武道体育館建設費用と留学生宿舎建設費用等の借入金の利息及び元金返済です。施設関係支出及び設備関係支出は、教育研究上必要性の高いものや事故防止・危険回避等

の緊急度を考慮して整備するもので、建物等の保守、修繕及び改修工事費用、教育研究充実強化を図る上で情報機器の設置による教育環境整備などを計上しました。

まとめ

平成30年度は新学部を加えた2学部体制で次なる時代への発展

飛躍のスタートの年となります。限られた財源の中で「事業の選択と集中」をより強化し、大学教育の質的転換、グローバル人材の育成、入試改革等社会の要請に応える大学改革に取り組んで参りますので、学園関係各位のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



資金収支予算書

科目	(単位 千円)		
	平成30年度	平成29年度	増△減
収入の部			
学生生徒等納付金収入	6,866,153	6,545,247	320,906
手数料収入	193,623	172,559	21,064
寄付金収入	30,900	120,941	△90,041
補助金収入	886,124	896,110	△9,986
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	25,805	17,396	8,409
受取利息・配当金収入	45,902	63,596	△17,694
雑収入	223,342	492,315	△268,973
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	1,667,789	1,845,164	△177,375
その他の収入	1,938,934	1,483,560	455,374
資金収入調整勘定	△2,064,049	△2,034,040	△30,009
(イ)当年度資金収入合計	9,814,523	9,602,848	211,675
前年度繰越支払資金	3,167,991	4,074,654	△906,663
収入の部合計	12,982,514	13,677,502	△694,988
支出の部			
人件費支出	4,491,949	4,852,252	△360,303
教育研究経費支出	1,937,019	1,892,927	44,092
管理経費支出	1,034,269	1,192,151	△157,882
借入金等利息支出	11,077	13,111	△2,034
借入金等返済支出	291,740	326,360	△34,620
施設関係支出	290,413	1,585,785	△1,295,372
設備関係支出	145,642	207,991	△62,349
資産運用支出	1,208,569	544,653	663,916
その他の支出	968,917	717,383	241,534
[予備費]	50,000	50,000	0
資金支出調整勘定	△591,422	△873,102	281,680
(ウ)当年度資金支出合計	9,828,173	10,509,511	△681,338
翌年度繰越支払資金	3,154,341	3,167,991	△13,650
支出の部合計	12,982,514	13,677,502	△694,988

事業活動収支予算書

科目	(単位 千円)		
	平成30年度	平成29年度	増△減
事業活動収入	6,866,153	6,545,247	320,906
学生生徒等納付金	193,623	172,559	21,064
寄付金	23,900	66,001	△42,101
常備経費等補助金	886,124	878,307	7,817
付随事業収入	25,805	17,396	8,409
雑収入	220,282	492,315	△272,033
教育活動収入計	8,215,887	8,171,825	44,062
事業活動支出	4,512,646	4,981,633	△468,987
教育研究経費	2,469,652	2,393,539	76,113
管理経費	1,121,329	1,280,985	△159,656
徴収不能額	2,000	2,000	0
教育活動支出計	8,105,627	8,658,157	△552,530
教育活動収支差額	110,260	△486,332	596,592
収入の部	45,902	63,596	△17,694
借入金等収入	3,060	0	3,060
教育活動外収入計	48,962	63,596	△14,634
借入金等利息	11,077	13,111	△2,034
教育活動外支出計	11,077	13,111	△2,034
教育活動外収支差額	37,885	50,485	△12,600
常取支差額	148,145	△435,847	583,992
収入の部	0	0	0
資産売却差額	7,000	72,743	△65,743
特別収入計	7,000	72,743	△65,743
資産処分差額	7,387	3,922	3,465
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	7,387	3,922	3,465
特別収支差額	△387	68,821	△69,208
[予備費]	50,000	50,000	0
(ア)基本金組入前当年度収支差	97,758	△417,026	514,784
基本金組入額合計	△717,113	△1,803,072	1,085,959
当年度収支差額	△619,355	△2,220,098	1,600,743
前年度繰越収支差額	△10,104,863	△7,884,765	△2,220,098
基本金収支差額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△10,724,218	△10,104,863	△619,355

(参考)
事業活動収入計 8,271,849 8,308,164 △36,315
事業活動支出計 8,174,091 8,725,190 △551,099